

## 学校運営協議会議事録

校名	府立東高等学校
校長名	塩見 暢朗

開催日時	令和 6 年4 月22 日(月)16:30 ~ 17:35
開催場所	大阪府立東高等学校 会議室
出席者(委員)	森 久佳 会長 櫻井次郎 副会長 江越 航 委員 木村知史 委員 片山政利 委員 向井 秀俊 委員
出席者(学校)	塩見校長 田中教頭 森川首席 今村首席 松岡実習教員
傍聴者	なし
協議資料	令和6年度「学校経営計画および学校評価」
備考	

### 議題等(次第順)

- ①学校運営協議会 会長、副会長の選出
- ②令和6年度「学校経営計画および学校評価」について

### 協議内容・承認事項等(意見の概要)

①「大阪府学校運営協議会の運営に関する要綱」第13条に基づき、互選により会長に森委員、副会長に櫻井委員を選出した。

②令和5年度学校経営計画について、協議の結果全委員から承認された。  
協議において、次のような意見が出された。

- ・学校経営計画について。昨年度の結果は素晴らしいもので感謝している。中長期的な視点で、今後は、理数科、英語科の取組を単独ではなく、相乗効果がでるような取組にしていきたい。
- ⇒探究活動では進めている。カリキュラムでも進めていきたい。
- ⇒国際交流も、英語科だけではなく、普通科や理数科も参加している。探究活動も相乗効果の可能性を秘めている(英語科は英語での発表)。
- ・東高校の強みについて。現在、進学実績も順調に向上している。高校入試においても選ばれる学校として毎年高倍率を保持しているのは良いことである。選ばれる学校としての理由を把握し、その点については変えずに伸ばしていく方がいいのではないか。
- ⇒DXハイスクール事業においても、今までの良さを活かしながらDXの要素を加味していく地道なカリキュラム開発がよいのではないか。地域の連携に加え、大学や研究機関等との連携は高校側からも重要になってくる。
- ⇒変わる時はビジョンを共有することが大きなポイントになる。教職員同士の対話や研修など、学び合いの機会を教員同士でいかに確保していくかということが、チーム東にかかってくる。
- ⇒SSH校であった際の経験を踏まえ、新しいチャレンジをする際も、先生方や生徒の負担がかかりすぎないように意識する必要がある。

### 次回の会議日程

日時	令和 6 年 11 月
会場	大阪府立東高等学校 会議室